

# 議会だより ふだい

FUDAI 40

岩手県普代村議会

No.138

平成29年2月2日発行

村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。



青い空輝く笑顔！

(1月5日、村成人式)

台風10号被害でテニスコートなど断念 2596万円減額など可決 — 12月定例会 2頁

臨時職員の待遇改善！ 観光まちづくり会社についてなど 一般質問に3人 6頁

普代中3年生が議会を傍聴！ 感想を紹介 10頁

臨時議会、委員会レポート、一般質問その後… 12頁



普代中生らが傍聴する中で行われた12月定例会（12月15日）

12月定例会

水害の影響大きく  
テニスコートなど断念

村営住宅は  
予定地を**変更**

2596万円を減額可決

村議会12月定例会が12月15日に開かれ、台風10号の影響で未実施となった事業など一般会計補正予算で2596万円を減額可決したほか、6つの特別会計を併せた増額補正予算608万円を、全員賛成で可決しました。そのほか条例の制定・一部改正など15議案が審議され、全員賛成で可決しました。また、請願は1件を採択。意見書の発議案を可決しました。

村の政策を問う一般質問には3人が登壇。臨時職員の待遇改善や、「観光まちづくり会社」関連、高齢ドライバーの免許返納に関する質問が出され、村の課題を問いました。



台風10号の影響で建設予定地が浸水し建て替えが延期となった村営南浜住宅

一般会計  
補正予算

臨時福祉給付金  
約1千万円を増

▽一般会計補正予算（第9号）  
補正額2596万2千円を減額し、歳入歳出それぞれを34億5199万8千円にしました。

主な内容は、臨時福祉給付金（経済対策分）給付費補助金1050万円、被災者住宅再建支援金200万円、水産業復旧支援対策事業補助金129万円、上普代頭首工災害復旧工事829万9千円などをそれぞれ増額しました。

一方で、台風10号で予定地が浸水被害にあったことなどから、南浜住宅の建替用地造成測量設計業務委託料400万円、同事業基本設計業務委託料800万円、同工事700万円をそれぞれ

質疑

新規の漁業者  
支援協議会は

嵯峨議員

問 普代村新規漁業者支援協議会の内容を伺う。

答 協議会は、高齢化の進行により漁業者が減少する見通しであることから、漁業の維持発展のための漁業担い手確保、育成を目的とし村と漁協と県で構成している。

財産購入費の  
内容の説明を

大上議員

問 公有財産購入費2700万円の内容を伺う。

答 村営南浜住宅建て替えに伴う用地として民有地約1750㎡の取得を検討しているもの。前に予定していた普代簡水付近が台風10号による浸水被害を受けたので再検討して変更した。

旧給食センター  
解体後の活用は

金子議員

問 旧給食センターと旧歯科診療所解体後の跡地の利活用について伺う。

答 建物は建てないで砂利を敷いて、当面駐車場などに使わせていただきたい。

トレイルルート  
カメラの管理は

金子議員

問 （みちのく潮風）トレイルルート防犯カメラ設置業務委託料について、現在何基設置し、今後どのように管理していくのか。

答 堀内、白井、太田名部、黒崎、ネダリの5漁港で設置済み。今回新たに沢漁港に1基設置する。管理は村で行う。電気料などの経費は漁協と漁師組合にお願いしている。



人事

選挙管理委員・同補充員を選出

議会では、12月29日に任期満了となる普代村選挙管理委員会委員4人、同補充員4人を指名推薦により選出しました。  
選出された方は次の方々です。(敬称略)  
○選挙管理委員：中居正(緑区) 太田保正(太田名部) 熊谷厚子(中央区) 正路好信(黒崎)  
○同補充員：第1順位 大川内圭一(鳥居) 第2順位 赤坂訓(白井) 第3順位 太田千明(中央区) 第4順位 金子太一(黒崎)  
(※補充員は、委員に欠員が生じたとき、第1順位から順に補充されます)  
任期は、平成28年12月30日から平成32年12月29日までの4年間です。

12月定例会で決まった議案

議案番号等	議案	審議結果
議案第1号	平成28年度普代村一般会計補正予算(第9号) 補正額2596万2千円を減額し、予算総額を34億5199万8千円にしました。臨時福祉給付金1050万円、被災者住宅再建支援金200万円、水産業復旧支援対策事業補助金129万円などをそれぞれ増額。一方で、台風10号で予定地が浸水被害にあった南浜住宅の建替用地設計委託料400万円、基本設計委託料800万円、工事費700万円をそれぞれ減額。新たな建設予定地の購入費2700万円を増額しました。また、テニスコートも設計監理委託料411万円、工事費6155万円を減額しました。	可決(全員賛成)
議案第2号	平成28年度普代村国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 補正額454万9千円を追加し、歳入歳出の予算総額を4億9281万9千円にしました。医療費の増により、一般被保険者療養給付費2187万円などを増額し、後期高齢者支援金354万円、介護給付費納付金467万円、保険財政共同安定化事業拠出金785万円もそれぞれ減額。	
議案第3号	平成28年度普代村国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第3号) 補正額99万円を追加し、歳入歳出の予算総額を2億2470万8千円にしました。歳出では、医科診療所で浄化槽ポンプの修繕など、歯科診療所で貴金属の購入費などを増額。	
議案第4号	平成28年度普代村簡易水道特別会計補正予算(第4号) 補正額37万4千円を追加し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ9690万2千円にしました。歳出では、萩牛簡水(落合地区)配水管移設工事200万円、水道管補修用資材を200万円などを増額。	
議案第5号	平成28年度普代村休養施設事業特別会計補正予算(第3号) 補正額45万7千円を減額し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ1億2114万1千円にしました。歳出で施設を改修した際の償還利子が安くなった分の差額分87万円が主で、42万円が施設の水道設備を補修します。	
議案第6号	平成28年度普代村漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) 補正額47万1千円を追加し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ2427万2千円にしました。歳出では、45万円がマンホールのポンプを修繕します。	
議案第7号	平成28年度普代村後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) 補正額15万5千円を追加し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ2785万5千円にしました。歳出で一般会計からの繰出金32万円を増額。	
議案第8号	普代村地域活動拠点施設設置及び管理運営に関する条例の制定について 鳥居公民館が村に寄付され、改修整備が完了し、公共施設として村が設置、管理運営することから、名称、位置、使用条件などの条例を制定。名称は「鳥居地域活動拠点施設」。	
議案第9号	普代村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について 諸般の情勢に鑑み、村議会議員の期末手当の支給割合を改定しました。アップ率は約5%で、平成29年4月1日からの適用。	
議案第10号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 諸般の情勢に鑑み、特別職の職員の期末手当の支給割合を改定しました。アップ率は約5%で、平成29年4月1日からの適用。	
議案第11号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 人事院の勧告などに基づき一般職の職員の給与に関する条例を改正しました。アップ率は平均3.6%で、平成28年12月にさかのぼっての適用。	可決(全員賛成)
議案第12号	普代村村税条例の一部を改正する条例について 所得税法等の一部改正に伴い、村に住所をおき、特定の海外(台湾)の金融機関等にかかる利子所得を得る人などは、その3%を特例課税により、村民税として納める条例の改正。	
議案第13号	鳥居地域活動拠点施設に係る指定管理者の指定について 鳥居地域活動拠点施設の管理者を鳥居地区自治会に指定しました。指定期間は平成29年1月1日から平成33年3月31日まで。	
発議案第1号	「農協改革および指定生乳生産者団体制度の改革に関する意見書」の提出について 農協改革について、事業・組織の見直しなどについて、国が介入しないよう国に意見書を提出するもの。	可決(全員賛成)
発議案第2号	「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書」の提出について 全国的に議員のなり手不足が深刻化していることなどから、新たな人材確保のため厚生年金制度の加入を求めることを国に要望するもの。	

※補正額・予算総額以外は1万円未満は切り捨て

条例

議員・特別職の期末手当を改正

▽村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正  
諸般の情勢に鑑み、村議会議員の期末手当の支給割合を改定しました。アップ率は約5%で、平成29年4月1日からの適用です。  
▽特別職の職員の給与に関する条例の一部改正  
諸般の情勢に鑑み、特別職の職員の期末手当の支給

職員の給与改正

▽一般職の給与と条例の一部改正  
人事院の勧告などに基づき、一般職の職員の給与に関する条例を改正しました。アップ率は平均3.6%で、平成28年12月にさかのぼっての適用です。



完成した鳥居地域活動拠点施設

及び管理運営に関する条例制定  
鳥居公民館が村に寄付され、改修整備が完了し、公共施設として設置、村が管理運営することから、名称、位置、使用条件などを条例制定しました。

鳥居活動拠点施設指定管理に

▽村地域活動拠点施設設置

名称は「鳥居地域活動拠点施設」、位置は第15地割字堤80番地3になります。

親しまれる名称にしては

野場議員  
「鳥居地域活動拠点施設」の名称を住民に親しまれるような名称にしてもよい

質疑

▽鳥居地域活動拠点施設に係る指定管理者の指定  
鳥居地域活動拠点施設の管理者を鳥居地区自治会に指定しました。指定期間は平成29年1月1日から平成33年3月31日までです。



いのではないかと思う。また、名称を公募することはできるのか。今後もしこういう施設を造った場合は同じような名称になるのか。  
征屋村長  
答 条例上の関係などから当面、このような名称で取り組んでいく。  
今後建設予定があるので、担当課に正式名称を親しみやすい、地域の特色を名称に付けることが可能か指示している。公募についても検討している。

次のページは

「一般質問」

村の課題を熱く議論!

12月定例会の一般質問が行われ、大上浩史議員、中上一登議員、正路正敏議員の3人が登壇しました。

一般質問とは、議員が執行機関である村長などに対し、事務事業の状況や将来の方針などについて、問いかけたりすることをいいます。本議会では「一問一答方式」で行っていますので、1人60分の制限時間内で質疑を繰り返します。

質問者と内容



【1番目】  
おおかみ ひろし  
大上 浩史 議員 6p

①臨時職員への待遇改善について



【2番目】  
なかがみ かずと  
中上 一登 議員 7p

①観光まちづくり会社収支計画とコンビニ事業案について  
②高齢者の生活支援による地域づくりについて



【3番目】  
しょうじ まさとし  
正路 正敏 議員 8p

①高齢者ドライバーの免許証返納及び免許更新について



大上浩史

# 臨時職員の待遇改善 実効性ある回答を

## 国のガイドライン踏まえ行う

榎屋村長

**質問** 先般一般質問において伺ったところ、前向きな方向で検討するとの回答と聞いていたのですが、平成29年度における改善策としてぜひ、組み入れをお願いしたく再度質問する。少なくとも臨時職員の手当、ボーナスを正職員の何割支給という支給により待遇改善を図ってもらいたいという思いで、村長の実効性ある回答をお願いしたい。



臨時職員が働く「はまゆり子ども園」

**回答** 榎屋村長 役場臨時職員の賃金アップなどについて一般質問をいただき、可能な処遇改善に引き続き努めていくと答弁させていただいた。本村ではその答弁にも沿い、昨年度から日々雇用者の日額の最大900円アップなどに続き、本年度も期限付き臨時職員を含めた保育や医療関係者の所要資格保有者に対する改善を行っているところである。現行の手当は通勤手当、超過勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などが支給対象となっており、ボーナス支給は直ちにできる状況ではないが検討を深めていきたいのでご理解をいただきたい。

**質問** 可能な処遇の改善を行っている。榎屋村長 役場臨時職員の賃金アップなどについて一般質問をいただき、可能な処遇改善に引き続き努めていくと答弁させていただいた。本村ではその答弁にも沿い、昨年度から日々雇用者の日額の最大900円アップなどに続き、本年度も期限付き臨時職員を含めた保育や医療関係者の所要資格保有者に対する改善を行っているところである。現行の手当は通勤手当、超過勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などが支給対象となっており、ボーナス支給は直ちにできる状況ではないが検討を深めていきたいのでご理解をいただきたい。

### 「一般質問」村政と問

**質問** 同一労働・同一賃金、こういう時代の流れに沿った国の施策の中において、検討していくという答弁を先般もらったが、平成28年度数字的な伸びがあったのか。

**回答** 榎屋村長 同一労働・同一賃金の推進が制定をされており、今現在の予定では2019年度にパート労働法、あるいは派遣法を改正して具現化していくというふうなことが予定されている。国は今ガイドラインを作成中で、その内容を踏まえた改善を行っていくというふうなスタンスで取り組んでいる状況である。

**質問** 法律の壁はあるが改善策はないのか

**回答** 太田副村長 賃金は見直しを行いつつ、全体を見ながら、また近隣市町村の状況を見ながら定めている。確かに法律の壁があると認識はするが、同じ責任体制の中にお

いて同じ職場の中でボーナスもない退職金もない、あまりにも臨時職員に対する待遇が正職員との格差が出てきているのではないかと。法律を破ってまでもやってこれと言わないが、やはりそれに代わる手当がないのか、あるいは方法がないのか改善策を講じてもらいたい。

### 村内経済によいが 法整備待つ状況

**回答** 榎屋村長 2019年の法制度、労働関係三法が変わらなければ民間分野も法律的な裏付けがないので変わってこない。そして地方公務関係はその後法改正がされるので、それを待たなければならぬという状況にあることをご理解いただきたい。

民間賃金そして私どもの臨時職員の賃金のアップ、待遇改善は村内経済の等々にもいい循環をもたらすものという同じ認識でいる。

# 「まちづくり会社」 内容は周知されているか

## 伝える努力をする

榎屋村長

中上一登

**質問** ①まちづくり会社による特産品販売を現在の2・5倍に増やすとする方策は。②まちづくり会社によるコンビニ事業運営のメリッとは何か。

### 店舗内を改築し ネット販売なども

**回答** 榎屋村長 ①三鉄利用者が店舗内を通るように改築し、品ぞろえを豊富にする。併せて、ウェブサイトでネット販売や盛岡のクロスステラス、イオンへの供給もさらに工夫し増加していく。②コンビニ事業運営のメリッとは、50%以上村出資の会社が行う地場産業振興事業などへの投資は7割の優遇が得られる。会社が関わっていくことで公共的助成として助成が得られ、投資に優遇措置が得られる。

**質問** 販売増としてネット販売や改築による効果は分かるが、商品供給の組織体制がない。もつ



1月23日に開かれた「観光まちづくり会社」設立に向けた説明会

と拡充して村民の所得向上を目指す対策の説明が見られないがどう考えるか。

**回答** 榎屋村長 まさしく懸案部分であると思う。新商品の掘り起こしを進めているが、農業分野で不安を持っている。民芸品のものにも取り組むよう指示している。

**質問** まちづくり会社は公共性のある会社であり、ここがコンビニを運営するとなれば民業を圧

### 「産直」拡充案の 具体的な内容は

**質問** 一つの案としてのコンビニ事業だが、ほかの案は何か。また、産直を拡充するということが具体的な説明を伺う。

**回答** 榎屋村長 一つのニーズ(コンビニ)としてあるものに産直機能を付加し、子どもたちのス

ペースも設け24時間開いているという中で、最もベターだとしての1案である。

**質問** どこまで村民と一体となって進めていくかという本気度の問題であり、それが伝わっていない。この話が村民に十分に伝わっていると思うのかどうか伺う。

**回答** 榎屋村長 伝わっていないのであれば努力する。

### 高齢者の生活支援を

**質問** 高齢者が免許返納するにも移動手段もなく、また、老いことに不安を感じている村民もいる。支援する地域づくりが必要である。

**回答** 榎屋村長 買い物支援は、高齢者への村営バスの無料化、土日・祝日の運行を行っている。地域密着型の店舗を三セク会社が運営する際には移動販売も含め見守りサービスの実施が可能である。

### 「一般質問」村政と問

## 地方議会議員の 厚生年金制度への 加入を求める意見書を 国に要望

12月定例会で、「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書」が、議員発議で提案され、これを可決。国に対し意見書を送付しました。内容は次のとおりです。



提案理由を述べる熊谷議員

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められる。しかしながら、近年行われた統一地方選挙では、全国928ある町村のうち、およそ4割にあたる373町村で議員選挙が行われ、うち2割以上に当たる89町村では無投票当選となり、中でも4町村では定数割れという状況であったことから、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

こうした中、地方議会議員の年金制度を時代にふさわしいものにすることが、議員を志す人材確保につながっていくと考える。よって、国民の幅広い政治参加や人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

皆さんの

## 請願・陳情

願情1件を採択

12月定例会に提出された請願は1件でした。産業経済常任委員会（金子泰男委員長）で審査した結果、採択することに決定。本会議でも全員賛成し、発議案として国に意見書を提出しました。



提案理由を述べる森田議員

### 農協改革の基本 自己改革を望む

▼請願人

新岩手農業協同組合 代表

表理事組合長 久保憲雄

▼請願の内容

農協改革および指定生乳生産者団体制度の改革に関する請願

**する請願**  
農協改革は、自己改革に取り組んでいる実態に鑑み、協同組合原則を無視した不当な介入は行わないとともに、本県の農業振興や農業所得増大の観点からも、現実的ではない事業・組織の見直しを強要しないこと。

また、指定生乳生産者団体制度は、生乳の特性を踏まえ、酪農家が創り上げてきた極めて重要な仕組みであることから、制度の機能が損なわれないようにすること、の2点を国に要望するもの。

▼採択の理由

中山間地を抱えた地域で、JAはなくてはならない組織であり、農業振興や地域経済の維持・発展、地域住民のコミュニティに大きな役割を果たしている。

その中で農協改革は、自己改革の取り組みを尊重し、生産現場や農業関係者の意見、長期展望を踏まえた議論を進めることが望ましい。

また指定生乳生産者団体制度改革も、需給調整の実効性と公平性の確保が図られるようにするべきであり、請願の趣旨は理解できる。

## 高齢者の免許証返納 更新控える施策を

返納者含め高齢者全体で対応  
—— 梶屋村長

正路正敏



質問

高齢者ドライバーの免許返納及び免許更新について村長に伺う。  
現在、高齢者ドライバーによる交通事故が毎日のように発生しテレビ、新聞などで報道され社会問題化している。

当村の免許人口は1801人、65歳以上が519人、75歳以上で181人とされている。  
高齢者の免許証返納、更新を控える施策を講じることはないのか、村長の見解を伺う。

返納を考える方へ  
手続きなどを周知

答弁

梶屋村長 全国的に高齢者による交通事故が大きな課題となっている中、自主返納される方も増えている状況。  
都市部では、運転履歴証明書の提示でバスや公共施設、タクシーなどの割り引きが受けられる自治体も増えてきている。  
一方、地方では返納制度



凍った路面を慎重に運転するドライバー。村の免許人口の約1割に当たる181人が75歳以上です

が浸透しきれない状況にあり、要因として自宅近くに病院やスーパーなどがなく、老老介護も増え、車なしでは生活自体成り立たないケースなどもある。  
悲惨な事故を起こさないよう運転を辞めたい、返納を考える方への後押しで、返納の仕方、手続きについてお知らせすることが大切、判断力などの低下により返

納すべき状況にあるのかないか知る機会など取り組んでいかなければならない。  
例えば身近な医療機関とか、介護認定を行う機関など運転適性について助言などできればと思っている。  
返納した方々を含め、暮らしていく際の緩和を高齢者全体の取り組みの中で、必要な施策を講じなければと考えている。

高齢者全体での  
対応をしていく

答弁

梶屋村長 自主返納が原則であり、行政側が返納せよということとはできないと思っている。  
危ない状況を知ってもらい工夫、診療所の医師、福祉会の方にアドバイス、助言などできるようなものなのか訪ねたり即してまいりたい。

返納者の特例処置は現在考えるつもりはなく、高齢者全体での対応として諸処の処置は取っていきたいというふうに思っている。

## 生徒の感想



### 普代の良さ生かせるまちづくりを。

初めて議会を見学して、質問者の追求と答弁者の情報量の多さがとても印象に残りました。1つの質問に対してたくさん掘り下げていき、答弁者も予想していない質問がきても冷静に答弁してすごいいいと思いました。村で行っている策や考えがあり、それについても知ること

ができて、良い経験になりました。行政報告でありましたが秋鮭のブランド化をはじめ、普代には“いいモノ”がたくさんあると思います。その良さを最大限生かせるまちづくりがいいと思います。とても楽しかったです。

普代中3年 <sup>かみかた</sup> 上方 こももさん

### 村の将来、良い方向に期待。

今日議会見学をして、普代村のことがどんな感じで行われているかが分かって良かったです。皆さんがしっかり自分の意見を持って活発に意見交換が行われていました。

コンビニ事業のことが話し合われていましたが、僕は道の駅をつくったほうが

いいと思います。コンビニは村が活性化してからでもいいと思いました。

自分は将来普代村に残るか分からないけど、普代村が良い方向に進んでくれるとうれしいです。

普代中3年 <sup>だいち</sup> 石川 大地さん



# 普代中学生が議会を傍聴 地域の課題に熱い視線



張り詰めた空気が漂う議場で、資料を見ながら傍聴する普代中の3年生



### 村の発展願う気持ち、伝わった。

普代の問題について、より良くしようとたくさん意見を出し合っていて、本当に普代村を発展させ、人を増やしたいという気持ちが伝わってきました。課題が分かっているのに、行動に起こせない事実が大変だなと思いました。私たちの暮らしはその人たちの苦勞がなくては成り

立たないと感じました。目安箱のようなものを置いて、村民の意見、要望を集めて議会での材料にしても良いと思いました。自分も普代村のためにできることをしていきたいし、この体験は自分にとってとても貴重であり興味深いものでした。

普代中3年 <sup>いずみ</sup> 中村 泉さん

## 村を想う生徒1人でも…

普代中学校（角掛忠浩校長、生徒58人）3年生17人が、12月15日、役場3階の議会議場を訪れ、村議会12月定例会を傍聴しました。生徒たちは定例会の議員3人が登壇した一般質問と村側の答弁などを傍聴。張り詰めた空気の中で繰り広げられる議論を肌で感じ、熱い視線を送っていました。

傍聴は今年で3年目。将来を担う子どもたちに地域への関心を高めるとともに、村を想う生徒を1人でも増やし、願わくば将来村に戻って来てほしいと企画をしました。

少し難しい内容もあったようですが、村民の代表である議会と村が、村の方向性を決める討論の一部を垣間見たようでした。感想の一部を紹介します。



### 普代の活性化、私も頑張りたい。

普代村について、しっかりと話し合いを行っている様子を見学して、さまざまな問題があり、それについて村長さんたちや議員さんたちがとても深く話し合いを行っていたのすごいいいと思いました。

私は将来「介護士」になりたいので、

高齢者が暮らしやすい環境をつくることはとても良いことだと思いました。どんなに小さいことでもしっかりと行い、普代村の活性化を目指して、私も頑張りたいと考えました。

普代中3年 <sup>れいか</sup> 熊谷 鈴菰さん



可決

こんなことが、決まりました

第8回臨時議会

村議会第8回臨時議会は、11月25日開会、同日閉会しました。審議した案件は、台風10号被害にかかる復旧費などの専決処分の承認と同補正予算、村道駅前1号線（沢山橋）道路改良工事の請負契約締結の3件を全員賛成で原案可決しました。内容は次のとおりです。

台風10号に伴う住宅被害に支援

▽一般会計補正予算（第7号）の専決処分
補正額931万2千円を増額し、総額34億7188万4千円としました。
歳出では、台風10号で住宅被害のあった10世帯に応急復旧分として1世帯当たり57万6千円を、また、学



普代川が氾らんし被害にあった住宅

用品分2千円を増額したほか、生活再建支援金355万円を半壊世帯などに支給することを承認しました。
▽一般会計補正予算（第8号）
補正額607万6千円を増額し、総額で34億7796万円としました。
歳出では、役場庁舎の暖房システムの修繕に248万4千円、農地・農業用施設災害復旧修繕費221万円などをそれぞれ増額することを可決しました。

普代駅前1号線 請負契約を締結

▽村道普代駅前1号線（沢山橋）道路改良工事の請負契約締結
▽工事名：村道普代駅前1号線（沢山橋）道路改良工事
▽場所：緑区・上区地内
▽契約額：1億9980万円
▽請負者：宮城建設株式会社
現沢山橋の下流側に新たに幅7.5mの橋を建設するものです。現在の沢山橋は歩道になる計画です。

第10回臨時議会

村議会第10回臨時議会は、12月26日開会、同日閉会しました。審議した案件は、平成28年度の一般会計補正予算と、同簡易水道特別会計補正予算の2件。全員賛成で原案可決しました。

全村民対象に商品券を支給

▽一般会計補正予算（第10号）
補正額2億7737万7千円を増額し、総額で37億2937万5千円としました。



台風10号で橋梁が折れた羅賀橋

主な内容は、台風10号被害での村道4路線や、羅賀橋橋梁の復旧工事、電柱移転補償費など2億6237万7千円を増額したほか、生活支援商品券支給事業1千500万円、村民1人当たり5千円分の商品券を支給することが決まりました。

第8回臨時会の議案審議結果（11月25日）

Table with 3 columns: 議案番号等, 議案, 審議結果. Contains 3 items related to budget amendments.

第10回臨時会の議案審議結果（12月26日）

Table with 3 columns: 議案番号等, 議案, 審議結果. Contains 2 items related to budget amendments.

委員会レポート

産業経済常任委員会 未使用施設など視察



旧海の家まついそを視察する委員

産業経済常任委員会の調査には、金子泰男委員長ほか、中上一登副委員長、森田幸一委員、正路正敏委員の4人が参加。空き校舎などの管理・活用などについて調査しました。

委員は旧「海の家まついそ」や旧鳥茂渡・旧黒崎小学校、くろさき荘別館を視察。また、旧堀内小学校を使用している株式会社エヌエルフォーティでは、植田一丸社長から活用状況などをお聞きしました。調査では、利活用の問題、施設周辺の管理方法などの検討が必要との意見が出ました。



株式会社エヌエルフォーティを訪問する委員

産業経済常任委員会（金子泰男委員長）は1月17日に、総務常任委員会（野場義時委員長）は1月27日に、それぞれ所管事務の調査を行いました。産業経済常任委員会は、村内の空き校舎などの管理や利活用を調査。総務常任委員会では、「はまゆり子ども園」の運営状況などを調査しました。

委員会レポート

総務常任委員会

子ども園を現地視察

総務常任委員会は野場義時委員長ほか、嵯峨典行副委員長、大上浩史委員、熊谷有耕委員の4人が参加しました。同委員会では、平成23年4月から村立認定子ども園となったはまゆり子ども園（長坂孝志園長、園児69人）で、長坂園長、



長坂園長（左）から説明を受ける委員

岸里副園長から、園の運営状況や園児の様子など説明を受けました。同園では、0歳児から2歳児までの23人、3歳から5歳児までの46人の計69人を、18人の職員で保育しています。子育て支援は、一時預かり保育を午前8時から午後4時まで行うほか、子育てに関する相談事業なども行っているとのこと。施設などは、積雪対策など改善すべき事項が見受けられました。また同日、村のスポーツ振興全般についても調査しました。



教育委員会事務局と質疑する委員

事務局  
日誌から

## 議会の動き

11月1日～1月31日

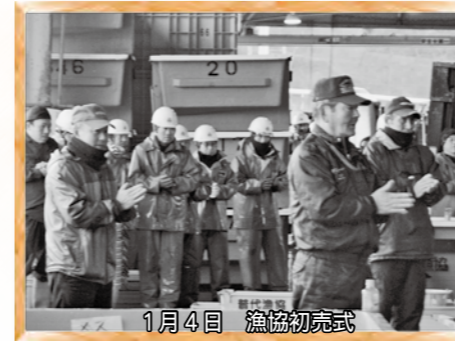
月日	場所	事項	出席者
11月1日	役場 宮古市	民進党岩手県連市町村要望調査 岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査及び定期監査	議長 熊谷議員
11月4日	役場 役場 役場	第35回普代村交通安全村民大会 普代村納税功労者並びに「税についての作文」表彰式 議会広報常任委員会	各議員 各議員 各委員
11月8～9日	東京都	第3回政務調査会・第60回町村議会議長全国大会	議長
11月9日	宮城県気仙沼市	リアスハイウェイ早期実現気仙沼大会	副議長
11月14～15日	福島県	岩手県沿岸知的障害児施設組合議会議員研修	熊谷議員
11月17～18日	花巻市	町村議会広報担当者研修会	中上・森田議員
11月18日	くろさき荘	静岡県河津町長との懇親会	議長
11月19日	役場	河津桜記念植樹	副議長
11月21日	役場	第2回ふだいまつり実行委員会	正・副議長
11月23日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
11月23日	盛岡市	公明党岩手県本部「政経懇話会」・自民党「政経懇話会」	議長
11月25日	役場	議会運営委員会	各委員
11月25日	役場	村議会第8回臨時会	各議員
11月25日	役場	議会全員協議会	各議員
11月30日	久慈市	第7回久慈広域連合議会臨時会	大上・野場議員
11月30日	久慈市	久慈地区市町村議会連絡協議会研修会・交流会	各議員
12月1日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
12月3日	くろさき荘	普代村消防団及び婦人消防協力隊忘年会	議長
12月4日	管理センター・ 社会体育館	第9回普代村社会福祉大会・第13回普代村ボランティアフェスティバル・第14回普代村歳末たすけあいチャリティー演芸会	議長
12月9日	役場	議会運営委員会	各委員
12月9日	役場	産業経済常任委員会	各委員
12月12～13日	久慈市	久慈広域連合定期監査	大上議員
12月15日	役場	村議会第9回定例会	各議員
12月19日	役場	総務常任委員会	各委員
12月20日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
12月26日	役場	議会運営委員会	各委員
12月26日	役場	村議会第10回臨時議会	各議員
12月26日	役場	議会全員協議会	各議員
12月26日	くろさき荘	小屋敷亮二郎氏叙勲受章祝賀会	各議員
12月27日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員
平成29年 1月4日	太田名部魚市場 漁協	普代村漁業協同組合魚市場初売り式 普代村漁業協同組合新年会	正・副議長 正・副議長
1月5日	管理センター くろさき荘	普代村成人式 新年交賀会	各議員 各議員
1月8日	普代分署	普代村消防出初式	各議員
1月10日	役場	議会広報常任委員会	各委員
1月10日	役場	議会全員協議会	各議員
1月13日	役場	第3回ふだいまつり実行委員会	正・副議長
1月17日	村内	産業経済常任委員会村内視察	各委員
1月17日	久慈市	岩手県建設業協会久慈支部新年交賀会	議長
1月18日	普代水門・ 太田名部防波堤	今村復興大臣視察	議長
1月27日	村内	総務常任委員会村内視察	各委員
1月30日	久慈市	久慈広域連合例月出納検査	大上議員
1月31日	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合例月出納検査	熊谷議員

お知らせ

本号または過去の「ふだい議会だより」は、村ホームページ (<http://www.vil.fudai.iwate.jp/>) から見ることができます。トップページの右下にある **議会だより** をクリックしてください。ぜひ、この機会にウェブサイトもご覧ください。



1月8日 消防出初式



1月4日 漁協初売式

議会以外の  
議会活動



1月5日 新年交賀会



1月5日 成人式

一般質問その後…

村はどう対応したか！

質問

「ふるさと納税の推進を」

平成26年9月定例会 一般質問から

村ふるさと納税の返礼品の商品構成など、どう計画して取り組んでいくのか。

答弁

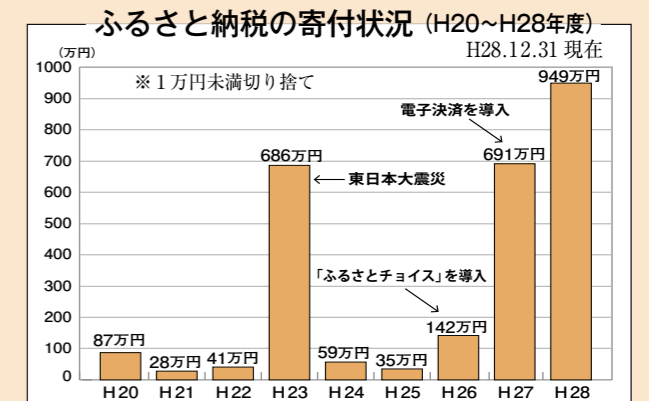
お礼の特産品などいろいろ考えていく

「ふるさとチョイス」の導入、電子決済の導入を検討し、お礼の特産品など特典についてもいろいろ考えていく。

現在

1000万円突破なるか！

平成26年度に「ふるさとチョイス」に登録したことにより寄付額が伸び、さらに電子決済を導入したことで平成27年度は、寄付額が東日本大震災のときの600万円台まで伸びている。台風10号災害の際は、約270万円の寄付があり、平成28年度はさらに伸びている。今後も返礼品の充実などを図るとともに、村のPRも含め交流人口増につながることを期待する。







V O I C E  
未来予想図 Fudai

～ 20歳の声～

活気ある浜に！

むかいかわと つよし  
向川戸 剛志さん (20)

就職するなら地元がいいと思い、高校を卒業してから普代村漁協で働いています。浜のことがよく分からないで市場に勤務していましたが、漁師さんたちは風が強い日や海が荒れているときも、網を起こしてきてびっくりしました。

漁師さんが魚を取ってこない、自分たちの給料もなくなり、村が潤わなくなるので、若い人たちがもっと漁師さんになって、浜に活気のある普代村になってほしいです😊

住みやすい村に

みく  
澤口 未来さん (19)

普代は近所付き合いとか、困ったら誰かが助けしてくれる安心感があります。でも、都会と比べると、どうしても住みやすさや便利さが足りないのかもしれない。

私の知り合いは、普代に戻ってきたい気持ちはあるようです。いろんな経験を積んで帰りたいと言っています。普代が都会っぽくなるのはあまり望みません。普代の良いところを生かして、さらに住みやすい村になればいいと思います😊

お知らせ

議会にお出でください。

村議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議会議場で開かれます。議員は議場でどんな発言をしているのか、また、どんな村づくりを考えているのか、今後の村の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひ、お越しください。

また、役場1階にある村民ホールテレビでも議会中継を見ることができますので、お気軽にどうぞ。

12月定例会の傍聴者は24人でした。

次回は3月中旬を予定

お待ちしております😊

問＝議会事務局 (☎35-2118)



12月定例会を傍聴する皆さん

傍聴者の感想！

一般村民は村の事業、行事、教育などについて、分からないこともあるので、たくさん議員さんに率先して質問し、村民に情報提供してほしいと思います。村民も無関心ではなく、もっと傍聴していいと思います。

議会広報常任委員会  
委員長 森田幸一  
副委員長 中上正敏  
委員 嵯峨典行

本年も「ふだい議会だより」をよろしくお願ひいたします。

議長 中村裕  
副議長 熊谷有耕  
議員 嵯峨典行  
中上正敏  
金子泰男  
大上浩史  
野場義時  
森田幸一

謹んで新春の  
お喜びを申し上げます



今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう この村のカタチ。

